

2019年  
6月議会

# 進めよう！市民が主役のまちづくり

## くらし・いのち・みどりを守れ！！

日本共産党

憲法・消費税・社会保障など、日本の命運を左右する国政選挙を控える中で始まった6月議会。冒頭に市長から「大型事業に関する決議」への報告が出され、最終日に副市長人事が提案されるなど緊迫の中で終始しました。国の悪政から市民を守る防波堤として、「暮らしに希望が持てる市政」の実現めざし、ごいっしょに声をあげていきましょう。

まつど民報

【市政報告】

2019年7・8月号

日本共産党松戸市議団

TEL 047(349)1544

FAX 047(349)2293

ご意見・お問い合わせはホームページから

日本共産党松戸市議団

検索



この議会報告は、政務活動費により発行されています

無料  
法律相談

毎月第3木曜日  
必要電話予約

## 東松戸1丁目、道路振動の解消を一刻も早く

生活道路が大型車両の抜け道となり、24時間つづく震度2～3の振動が住民を悩ませています。大型車の進入禁止に向けた住民と日本共産党の運動で、松戸南郵便局や松飛台工業会が協力を約束、県警も「あとは町会からの要望書が出れば」と規制に前向きです。

市も「さらなる対策が必要な地域であると認識している。議会から大型車両進入禁止の要望があったことを警察に書面で伝えたい」と答弁しました。一刻も早い解消が待たれます。



宇津野 ふみゆき  
うつの 史行  
総務財務常任委員

## ひきこもりの実態が明らかに 市の訪問支援の充実を

社会問題となっているひきこもりについて市の現状と対策をたどりました。市の「福祉まるごと相談窓口」に多くのひきこもりの相談が寄せられていることが分かりました。しかし現状では市は相談に来た場合に対応するという状況であり、相談に来ることすら難しいひきこもりの方々への対応としては不十分です。ひきこもり初期からの対応や、市みずから訪問支援をするなどさらに一歩踏み込んだ対応を求めました。



かすえ  
ミール 計恵  
建設経済常任委員

その他の質問

- 公文書での西暦使用を
- 道路拡幅・寄付の補助制度を使いやすく
- 新松戸東側土地区画整理事業などの大型事業の見直しについて
- 国民健康保険料の引き下げを
- 放課後児童クラブの改善・充実を

その他の質問

- 新拠点ゾーン・市役所建替えにおける市民参加をすすめる
- 矢切耕地保全への市の積極的な関与を
- プラスチックごみ削減へ、排出抑制への対応を

## 「全国学力テスト」は抽出調査にすべき

全国学力テスト結果の公表の仕方や補習の取り組み、学校独自の業者テストの実態についてたどりました。市教委は「指導の充実や学習状況の改善が目的であり、学校に序列をつけるものではない」「結果を校長や教員の人事評価の資料とはしない」と答弁。いま、全国的にテスト対策の行き過ぎた指導で本来の学習時間が十分に確保できないなどの弊害が広がっています。国に全員調査でなく抽出調査にするよう求めることを強く要望しました。



ひらた  
平田きよみ  
教育環境常任委員

## 産後の健診費用助成への取り組み前進

一昨年から厚労省が産後ケアを実施している自治体に産婦健診費用助成を開始しました。しかし、この助成は妊婦健診のように県内一律ではなく、市が産科医療機関ごとに契約する必要があり松戸市は消極的でした。産後ケアを実施している松戸市に産婦健診費用の助成に踏み出すよう求め、「産後の初期段階の支援の充実を図ることは重要であり、市内の産科医療機関と連携して産婦健診費用助成を検討する」と、前向きな答弁を引き出しました。



やまくち まさこ  
山口 正子  
健康福祉常任委員

その他の質問

- 公共施設再編は各地で説明会を開き、市民の声を聞くべき
- 松戸の児童虐待対策の現状は
- 高齢者の住宅支援と単身世帯用の市営住宅の拡充を
- いじめ・不登校を生まない楽しい学校づくりを

その他の質問

- 待機児童解消及び保育士の働き方について
- 医療的ケア児に対する支援体制の強化を
- 千駄堀口バス停付近交差点への信号機設置を
- 新松戸北1・2丁目交差点の信号時間改善を

## 大型事業の進め方、市長が見直しを表明



3月議会に超党派（公明党を除く）で提出した「大型事業に関する決議」は、市長が最優先と宣言した3事業…新市役所、新松戸東側土地区画整理、新クリーンセンター整備…以外の大型事業について見直しを求めたものです。

それを受け市長は6月議会の冒頭、千駄堀宅地開発（新駅含む）の調査予算や、矢切観光拠点の水陸両用バスの社会実験予算を削除することを表明しました。

事業	予算額		見直し後
千駄堀開発	4,520万円	→	1,920万円
矢切観光拠点	580万円	→	280万円

## その一方で、矢切耕地保全の方針示さず

矢切農地の真ん中に大型物流センター建設の動きがあることに對し市は、「現在の都市計画マスタープランでは、物流センターの建設は認可できない」としています。また「松戸駅周辺まちづくり委員会の答申」でも「農業振興計画」でも矢切耕地を保全すべきと結論が出ています。

しかし現在マスタープランは見直し作業中で、市長は矢切保全の明確な方針を示していません。無謀な大型開発優先を見直すとともに、真剣に矢切農地の保全と農業支援策の検討に乗り出すべきです。



# 憲法を市政のすみずみに

日本共産党



平和

教育

社会保障

の充実を



## 「ゆきとどいた教育を求める」請願5本、賛成者増えるも否決

松戸市教職員組合から、4年生以上の35人以下学級や教育施設の整備、給食費の一部補助等を求める5本の請願が出されました。

少人数学級を求める国民の声で、千葉県では35人学級が小学3年生までと中学1年生で実現していますが、松戸では小中合わせて30学級で先生が足りず35人学級が実施されていません。また産休や病気休暇の先生の代わりが来ず担任不在や授業が自習になるなど学校現場は大変困っ

ています。順次拡大するはずの35人学級を、安倍政権が小学1年生でストップし、正規教員を非正規に置き換えて教育予算を削減していることに根本の問題があります。

給食費の一部補助は、424自治体、完全無償化も82自治体に広がっています。子どもの4人に1人が生活困難層であり、少子化でも就学援助の受給者は増えている松戸市での給食費補助は、どの子も安心して学校生活を送るために必要です。

ボロボロの施設の改修も含め、教育予算の抜本的拡充が急務であると主張し採択を求めましたが、自民・公明・保守の反対で否決されました。

## 保育は規制緩和ではなく子ども第一に「質」向上を

10月から幼児教育・保育無償化が実施予定です。松戸市は砂場も園庭もない2歳児までの小規模保育園を「早くて安い」と次々つくり、3歳以降の受け皿として、幼稚園の「預かり保育」を増やしています。その結果「保育所を望みつつもいっばいで入れず預かり保育」という家庭と、保育所に入ることができた家庭との間で負担と格差が広がっています。(下表参照)



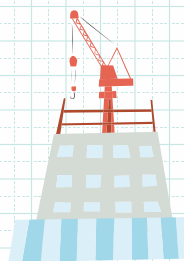
待機児童対策は0～5歳対象の保育所増設を基本とし「保育の質」向上に努めるべきです。

	夏休み保育	市の基準(※)以上	土曜保育	保育料以外の費用
保育所	○	○	○	1,500円/月 (延長保育料)
幼稚園での預かり保育	27 / 35園	18 / 35園	3 / 35園	最大 146,900円/年 (教材・給食費など)

(※)1日10時間以上の保育、年間休園日15日以下

## 新松戸東側土地区画整理事業 ～市民不在から市民主体へ～

市は夏ごろまでの事業着工を目指し県に認可申請中です。しかし約4割の土地を持つ地権者が反対し、県に意見書を提出しています。そうしたなか反対の地権者を中心に100人を超える集会が開かれ、マスコミも注目しました。

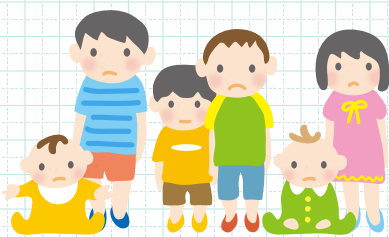


8月2日には県の都市計画審議会が行われ、その結果が事業の行方を左右します。市主導で「開発ありきのまちづくり」の是非が鋭く問われています。

意見書

## 「松戸市へ県立児童相談所の設置を求める」意見書を採択!

日本共産党は「消費税10%増税中止」「日米地位協定の見直し」「生活保護基準の引き下げ中止」「国民健康保険への国庫負担の増額」を求める意見書4本を提出し、これまで以上の賛同が得られましたが不採択となりました。

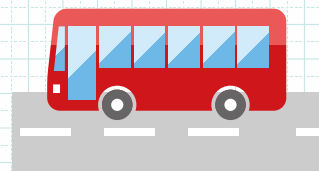


「東葛北部地域への児童相談所機能の充実(松戸市へ県立児童相談所)を求める」意見書は、わが党と公明党及び政策実行フォーラムが共同提案し、自民党などの反対はありましたが賛成多数で採択されました。

陳情

## “明市民センター跡地問題” “常盤平へのコミバス運行を”

①「明市民センター跡地の活用」と②「常盤平にコミュニティバスの早期運行」を求める陳情が市民から出されました。①は移転先が20年の賃貸借で契約終了後のセンター存続が保障されず、跡地売却により市民の財産が失われる可能性があること、また②では策定中のコミバスガイドラインで住民の役割が過大となっているなどの問題点を指摘し、賛成しましたが、反対多数で不採択となりました。



## 6月議会のおもな議案に対する各会派の態度

あなたの気持ちにぴったりの会派・議員は?

6月議会で審議された29件の、議案、請願等に対して、全て賛成しました。

### 2019年6月議会 主な審査結果一覧表

○：賛成 ×：反対 (原案に対する態度)

議案名	会派	日本共産党			政策実行フォーラム				市 無					公明党				まつど自民				市民クラブ			みらいクラブ																
		宇津野史行	山口正子	平田きよみ	三階堂裕二	D E L I	増田薫	関根シロ	岡本優子	戸田友子	成島啓之	山西香澄	中西典子	飯村公明	伊東英一	岩瀬正幸	織原正幸	城所正幸	鈴木智明	篠田哲弥	高橋伸之	諸角由美	石井勇	大谷茂範	大塚健児	木村みね子	杉山由祥	鈴木大介	田居照康	小沢暁民	山口栄作	中川英孝	末松裕人	深山剛士	瀬谷剛士	市川恵一	岩堀研	鷹野博	大橋信	箕輪秀三	
35人以下学級、臨時職員の賃金等改善、事故対策職員増、給食費無償化など4本	請願	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教育施設の整備を求める請願	請願	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
明市民センターの跡地利用に関する陳情	陳情	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
常盤平地区へのコミバスの早期運行を求める陳情	陳情	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
消費税10%増税中止を求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
日米地位協定の見直しを求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
生活保護基準の引き下げ中止を求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険への国庫負担の増額を求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東葛北部地域への児童相談所機能の充実を求める意見書	意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

会派の名称 市：市民力 無：無所属 ※：議長のため裁決に加わらない (敬称略)

● あなたのご意見をお寄せください。電話、FAX、メールのあて先は表面にあります。●